

## 5-9. 管理職選考試験の受験資格(職種資格・推薦者)(令和4年4月1日現在)

都道府県 指定都市	1 職種資格について				2 推薦者について			
	(1)義務校長	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)	(1)義務校長	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)
1 北海道	教頭・副校長 専門的教育職員主査又はこれに相当する職以上	(副校長)教頭、専門的教育職員主査又はこれに相当する職以上 (教頭)主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習担任教諭、指導実習助手、専門寄宿舍指導員、事務職員	教頭・副校長 専門的教育職員主査又はこれに相当する職以上	(副校長)教頭、専門的教育職員主査又はこれに相当する職以上 (教頭)主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、実習担任教諭、指導実習助手、専門寄宿舍指導員、事務職員	併用 推薦者(校長及び市町村教育委員会教育長)	併用 推薦者(校長及び市町村教育委員会教育長)	併用 推薦者(校長)	併用 推薦者(校長)
2 青森県	県内の国立学校、公立学校の職員	県内の国立学校、公立学校に勤務する教員、その他交流人事等で他県等の教育機関等に勤務している者。ただし、臨時的任用の者を除く。	教頭	教員	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
3 岩手県	教頭・副校長又は主任指導主事等	制限なし	副校長等	教諭等	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
4 宮城県	副校長・教頭	(副校長)教頭(教頭)教育に関する職にある者	副校長・教頭	(副校長)教頭(教頭)教育に関する職にある者	所属長、市町村教育委員会	所属長、市町村教育委員会	推薦不要(所属長の人物証明書)	推薦不要(所属長の人物証明書)
5 秋田県	教育職員免許状を有する者	教諭、養護教諭	副校長・教頭	制限なし	市町村教育委員会教育長	校長、市町村教育委員会教育長	校長	校長
6 山形県	教頭 (教頭相当職)	教員	副校長及び教頭 (教頭相当職)	教員	推薦不要(所属長の人物証明書)	推薦不要(所属長の人物証明書)	推薦不要(所属長の人物証明書)	推薦不要(所属長の人物証明書)
7 福島県	教頭経験 (2校4年以上)	教諭、養護教諭、栄養教諭 (教諭経験10年以上)	教頭等	教諭等	推薦不要	推薦不要	校長等	自己推薦:推薦不要 所属長推薦:所属長の推薦書
8 茨城県	教頭	制限なし	教頭	制限なし	市町村教育委員会教育長	市町村教育委員会教育長	推薦不要(公募)	推薦不要(公募)
9 栃木県	教頭又は教頭相当職	制限なし	教頭又は教頭相当職	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
10 群馬県	制限なし	制限なし	—	制限なし	推薦不要	推薦不要	—	推薦不要
11 埼玉県	教育に関する職(学校教育法施行規則第20条第1号に規定する職)	教育に関する職(学校教育法施行規則第20条第1号に規定する職)	—	教育に関する職	推薦不要	推薦不要	—	校長
12 千葉県	副校長・教頭又は相当職	制限なし	副校長・教頭又は相当職	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
13 東京都	教育管理職歴3年以上	(A選考)現に主幹教諭・指導教諭である者又は現に主任教諭(主任養護教諭を含む。以下同じ。)であり主任教諭歴が2年以上ある者 (B選考)ア 現に主幹教諭・指導教諭である者 イ 現に主任教諭の職にあり、主任教諭歴が2年以上ある者 (C選考)現に主幹教諭又は指導教諭であり、主幹教諭又は指導教諭歴が合わせて3年以上ある者	教育管理職歴3年以上	(A選考)現に主幹教諭・指導教諭である者又は現に主任教諭(主任養護教諭を含む。以下同じ。)であり主任教諭歴が2年以上ある者 (B選考)ア 現に主幹教諭・指導教諭である者 イ 現に主任教諭の職にあり、主任教諭歴が2年以上ある者 (C選考)現に主幹教諭又は指導教諭であり、主幹教諭又は指導教諭歴が合わせて3年以上ある者	推薦不要	併用 (推薦の場合、校長及び区市町村教育委員会)	推薦不要	併用 (推薦の場合、校長)
14 神奈川県	—	1 総括教諭、教育局及び知事部局に勤務する者のうち県・行政職給料表(1)の6級(相当)の職(グループリーダー、主幹及び指導主事等)にある者 2 教諭、養護教諭、栄養教諭、教育局及び知事部局に勤務する者のうち県・行政職給料表(1)の5級(相当)以下の職(副主幹、主査及び指導主事等)にある者	—	1 総括教諭、教育局及び知事部局に勤務する者のうち県・行政職給料表(1)の6級(相当)の職(グループリーダー、主幹及び指導主事等)にある者 2 教諭、養護教諭、栄養教諭、教育局及び知事部局に勤務する者のうち県・行政職給料表(1)の5級(相当)以下の職(副主幹、主査及び指導主事等)にある者	—	併用 (推薦の場合、所属長及び市町村教育長) ※ 推薦は左記1の該当者に実施	—	併用 (推薦の場合、所属長) ※ 推薦は左記1の該当者に実施
15 新潟県	制限なし	制限なし	・制限なし ・副校長及び教頭(高校の場合)	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
16 富山県	教頭もしくは教頭相当職	教員	—	—	市町村教育委員会教育長もしくは勤務する機関等の所属長	市町村教育委員会教育長もしくは機関等の所属長	—	—
17 石川県	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	市町教育長 教育事務所長	市町教育長 教育事務所長	校長	校長
18 福井県	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	市町教育委員会教育長 県教育庁教育振興監 県立学校長 国立の教育機関の長	推薦不要	市町教育委員会教育長 県教育庁教育振興監 県立学校長 国立の教育機関の長	推薦不要
19 山梨県	教頭経験3年以上	制限なし	教頭経験3年以上	制限なし	市町村教育委員会教育長	市町村教育委員会教育長	校長	校長
20 長野県	副校長、教頭 主任指導主事	教諭、養護教諭、指導主事、専門主事(副校長の受験資格は教頭、主任指導主事)	副校長、教頭、主任指導主事	教諭、養護教諭、指導主事、専門主事	所属長 校長 市町村教育委員会	所属長 校長 市町村教育委員会	所属長 校長	併用 (推薦者)所属長・校長
21 岐阜県	教頭等経験2年以上	制限なし	副校長・教頭	—	推薦不要	推薦不要	推薦不要	—

## 5-9. 管理職選考試験の受験資格(職種資格・推薦者)(令和4年4月1日現在)

都道府県 指定都市	1 職種資格について				2 推薦者について			
	(1)義務校長 (副校長含む)	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)	(1)義務校長 (副校長含む)	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)
22 静岡県	教頭又は事務局等職員としての経験を2年以上有し、公教育の推進に顕著な実績があると認められる者	教員又は事務局等職員としての職務遂行に際し、特に優れた実績が認められる者	原則として57歳以下で、副校長、教頭又は事務局職員としての経験を2年以上有する者	副校長:原則として56歳以下で、教頭又は事務局職員としての経験を2年以上有する者。 教頭:原則として56歳以下で、学校管理規則に規程する主任等の経験を2年以上有する者	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
23 愛知県	教頭、事務局職員	教諭、事務局職員	教頭、事務局職員	教諭、部主事、事務局職員	校長、事務局所属長	校長、事務局所属長	校長、事務局所属長	校長、事務局所属長
24 三重県	教頭又は教頭相当職経験2年以上	県内の公立小中学校・義務教育学校、国立大学法人の小・中・特別支援学校、県立学校、三重県教育委員会又は県内の市町等教育委員会の事務局等のうち、一又は複数の勤務箇所に正規職員として通算10年以上現に勤務している者	教頭又は教頭相当職経験2年以上	県内の公立小中学校・義務教育学校、国立大学法人の小・中・特別支援学校、県立学校、三重県教育委員会又は県内の市町等教育委員会の事務局等のうち、一又は複数の勤務箇所に正規職員として通算10年以上現に勤務している者	併用 (推薦者 市町等教育委員会教育長・所属長)	併用 (推薦者 市町等教育委員会教育長・所属長)	併用(推薦者 所属長)	併用(推薦者 所属長)
25 滋賀県	教頭(教頭級)	主幹教諭、教諭、養護教諭および栄養教諭	副校長および教頭(教頭級)	主幹教諭、教諭および養護教諭	市町教育委員会教育長、教育委員会所管以外は所属長	市町教育委員会教育長、教育委員会所管以外は所属長	推薦不要	推薦不要
26 京都府	副校長・教頭	主幹教諭・指導教諭・教諭	—	主幹教諭・指導教諭・教諭	市町(組合)教育委員会教育長 (ただし、府教育庁・教育機関に勤務する者は所属長)	市町(組合)教育委員会教育長 (ただし、府教育庁・教育機関に勤務する者は所属長)	—	校長 (ただし、府教育庁・教育機関に勤務する者は所属長)
27 大阪府	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	市町村教育委員会教育長、課長などの所属長	市町村教育委員会教育長、課長などの所属長	推薦不要	所属長
28 兵庫県	教頭経験2年以上又はそれと同等と認められる者他	学校教育法施行規則第23条に該当する者他	教頭経験2年以上又はそれと同等と認められる者他	学校教育法施行規則第23条に該当する者他	市町村教育委員会教育長・校長	市町村教育委員会教育長・校長	校長	校長
29 奈良県	管理職資格者名簿または、管理職(教頭)候補者名簿に登録されている者 教頭又は事務局等職員	管理職資格者名簿に登録されている者	管理職資格者名簿または、管理職(教頭)候補者名簿に登録されている者 教頭又は事務局等職員	管理職資格者名簿に登録されている者	市町村教育委員会教育長	市町村教育委員会教育長	校長	校長
30 和歌山県	教頭もしくは教頭候補者名簿に登録された指導主事等教育行政経験2年以上	公立学校教育職員で経験10年以上(指導主事等教育行政経験含む)	2年以上の教頭(副校長)経験(教育行政在職期間含む)	教育に関する職に10年以上在職	併用 推薦:校長及び市町教委教育長の推薦書 志願:校長及び市町教委教育長の意見書	併用 推薦:校長及び市町教委教育長の推薦書 志願:校長及び市町教委教育長の意見書	併用 推薦:所属長の推薦書 志願:所属長の意見書	併用 推薦:所属長の推薦書 志願:所属長の意見書
31 鳥取県	教頭又はこれに準ずる管理的な職	教諭普通免許状を有する者は教育に関する職の経験5年以上。普通免許状を有しない者は、教育に関する職の経験10年以上の者	—	教諭普通免許状を有する者は、教育に関する職の経験5年以上。普通免許状を有しない者は、教育に関する職の経験10年以上の者	推薦不要	推薦不要	—	推薦不要
32 島根県	教頭並びに教頭に類する県教育委員会等の職員	制限なし	教頭	教諭及び養護教諭	推薦不要	推薦不要	推薦不要	所属長
33 岡山県	副校長・教頭	制限なし(現任校の教諭の専修又は一種免許状保有者)	副校長・教頭	制限なし(現任校の教諭の専修又は一種免許状保有者)	校長・市町村教育委員会の推薦	校長・市町村教育委員会の推薦	校長	校長
34 広島県	教頭	制限なし	教頭	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
35 山口県	教頭経験者	教諭・養護教諭・事務局	教頭経験者	教諭・養護教諭・事務局	併用 推薦:校長及び市町教委教育長の推薦書 志願:校長及び市町教委教育長の意見書	併用 推薦:校長及び市町教委教育長の推薦書 志願:校長及び市町教委教育長の意見書	併用 推薦:所属長の推薦書 志願:所属長の意見書	併用 推薦:所属長の推薦書 志願:所属長の意見書
36 徳島県	副校長・教頭及び市町村・県教育委員会事務局等職員又は国立学校の副校長・教員	教員及び市町村・県教育委員会事務局等職員又は国立学校の教員	副校長・教頭及び市町村・県教育委員会事務局等職員又は国立学校の副校長・教員	教員及び県教育委員会事務局等職員又は国立学校の教員	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
37 香川県	教頭・副校長、教頭相当職	原則として教務主任	教頭	主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭	推薦不要	推薦不要	推薦不要	校長による意見書
38 愛媛県	教頭歴が2年以上	教職経験が10年以上	教頭歴が2年以上	教職経験が10年以上	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
39 高知県	副校長、教頭教育委員会事務局等の相当職	教職員、教育委員会及び教育機関の職員	副校長、教頭教育委員会事務局等の相当職	教職員、教育委員会及び教育機関の職員	推薦不要	併用 推薦者 市町村教委教育長 教育事務所長	推薦不要	併用 推薦者 学校長
40 福岡県	副校長 教頭 教頭と同位の職階の教委事務局等職員	主幹教諭 指導教諭 教諭 養護教諭 栄養教諭 教委事務局等職員	副校長 教頭 教頭と同位の職階の教委事務局等職員	主幹教諭 指導教諭 教諭 養護教諭 栄養教諭 教委事務局等職員	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
41 佐賀県	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	併用 推薦者(所属長、市町教育委員会教育長)	併用 推薦者(所属長、市町教育委員会教育長)	併用 推薦者(所属長)	併用 推薦者(所属長)
42 長崎県	教頭またはこれに準ずる職	制限なし	教頭またはこれに準ずる職	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
43 熊本県	教頭 43歳以上	主幹教諭、教諭、養護教諭及び栄養教諭 40歳以上	教頭経験者	(副校長)教頭経験者(教頭)指導教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、指導主事	校長及び市町村教育委員会教育長	校長及び市町村教育委員会教育長	校長	校長(指導主事は所属課長)
44 大分県	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
45 宮崎県	制限なし	制限なし	制限なし	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
46 鹿児島県	35歳以上	35歳以上	制限なし	制限なし	推薦不要	推薦不要	校長	校長

## 5-9. 管理職選考試験の受験資格(職種資格・推薦者)(令和4年4月1日現在)

都道府県 指定都市	1 職種資格について				2 推薦者について			
	(1)義務校長 (副校長含む)	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)	(1)義務校長 (副校長含む)	(2)義務教頭 (副校長含む)	(3)県立校長	(4)県立教頭 (副校長含む)
47 沖縄県	教頭・副校長	制限なし	教頭・副校長	制限なし	所属長及び市町村教育委員会教育長	所属長及び市町村教育委員会教育長	所属長	所属長
48 札幌市	副校長、教頭	主幹教諭	副校長、教頭	主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭	推薦不要 ※推薦は不要としているが、校長の意見書を求めている。	推薦不要 ※推薦は不要としているが、校長の意見書を求めている。	推薦不要 ※推薦は不要としているが、校長の意見書を求めている。	推薦不要 ※推薦は不要としているが、校長の意見書を求めている。
49 仙台市	教頭	制限なし	—	—	推薦不要	推薦不要	—	—
50 さいたま市	教育に関する職	教育に関する職	—	—	所属長	所属長	—	—
51 千葉市	制限なし	制限なし	—	—	所属長	所属長	—	—
52 川崎市	教頭	正規教職経験10年以上の総括教諭	副校長及び教頭	正規教職経験10年以上の総括教諭	校長及び市教育委員会	校長及び市教育委員会	校長及び市教育委員会	校長及び市教育委員会
53 横浜市	教頭	制限なし	教頭	制限なし	推薦なし	校長及び市教育委員会	推薦なし	併用 (校長及び市教育委員会推薦)
54 相模原市	教職経験20年以上で副校長経験1年以上	教職経験15年以上で総括教諭経験1年以上	—	—	校長	校長	—	—
55 新潟市	教頭	教諭、主幹教諭、養護教諭、栄養教諭	—	—	推薦不要	推薦不要	—	—
56 静岡市	教頭又は指導主事もしくはこれに準ずる職の者	主幹教諭・教諭又は指導主事もしくはこれに準ずる職の者	—	—	併用:校長及び自己推薦	併用:校長及び自己推薦	—	—
57 浜松市	制限なし	制限なし	—	—	校長、教育委員会	校長、教育委員会	—	—
58 名古屋	教頭	教務主任	教頭	制限なし	校長	校長	推薦不要	推薦不要
59 京都市	教頭経験2年以上	教職経験15年以上	教頭経験2年以上	教職経験15年以上	校長	校長	校長	校長
60 大阪市	教頭又は指導主事もしくはこれに準ずる職の者	教諭、養護教諭、栄養教諭もしくはこれに準ずる職の者、教育委員会が特に対象者として認める者	教頭又は指導主事もしくはこれに準ずる職の者	—	推薦不要	校長	推薦不要	—
61 堺市	教頭、指導主事その他これらに準ずる職にある者	制限なし	教頭、指導主事その他これらに準ずる職にある者	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
62 神戸市	教頭	教諭	教頭	教諭	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
63 岡山市	副校長又は教頭	教諭(主幹教諭、指導教諭を含む)	—	—	校長	校長	—	—
64 広島市	教頭(教頭職相当と認めた者)	制限なし	教頭(教頭職相当と認めた者)	制限なし	教頭経験3年未満の場合に校長の推薦	推薦不要	教頭経験3年未満の場合校長の推薦	推薦不要
65 北九州市	副校長及び教頭	制限なし	副校長及び教頭	制限なし	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
66 福岡市	教頭相当職2年以上	福岡市在職5年以上 ※他府県からの現職採用者の内、本市以外で教職経験が5年以上ある場合は、福岡市在職3年以上	教頭相当職2年以上	福岡市在職5年以上 ※他府県からの現職採用者の内、本市以外で教職経験が5年以上ある場合は、福岡市在職3年以上	推薦不要	推薦不要	推薦不要	推薦不要
67 熊本市	教職経験15年以上で教頭又は教育委員会職員等で教頭相当職3年以上	教職経験10年以上 主幹教諭・教諭・養護教諭・栄養教諭・学校事務職員・教育委員会事務局等職員	—	—	推薦不要	推薦不要	—	—

(注1) 表中見出しの「県立」とは、都道府県立・指定都市立学校を示す。

(注2) 「—」は、管理職選考試験を実施していない場合を表す。

(注3) 東京都のA～C選考とは、「A選考…若手登用、B選考…中堅登用、C選考…ベテラン登用」である。

(注4) 各教育委員会が定める管理職選考試験実施要項等には、その他特例が定められている場合がある。